

会 議 録

会議の名称	浦幌町総合振興計画審議会（第3回）	
事務局 (担当部署)	まちづくり政策課企画振興係	
開催日時	令和3年11月30日（火） 19時00分～19時53分	
開催場所	浦幌町生活改善センター1階 町民集会室	
出席者	○委員 山岸嘉平、元木一彦、伊場満広、石田純一、大本亜樹子、大山真秀、 香川祐輔、川原昭良、北原葉子、熊谷晃明、小松輝、佐藤関子、 染谷由紀、高橋孝輔、竹田一美、長根むつみ、西田美代子、廣瀬弘、 堀川恵子、円子智、三村直輝、森本拓哉、吉田水十華、渡部栄子 ○浦幌町 水澤町長、山本副町長、水野教育長、獅子原総務課長、 佐藤町民課長、廣富保健福祉課長、正保こども子育て支援課長、 小川産業課長、早瀬施設課長、鈴木診療所事務長、熊谷教育次長、 沼袋消防署長 ○事務局 岡崎課長、田村課長補佐、竹田主事、佐藤主事	
欠席者	○委員 坂口清栄、高木翔太、竹村恵美、塚田健一、藤本晋、山田史弥	
	会 議 次 第	会議結果
議 案 1 開会 2 会長あいさつ 3 町長あいさつ 4 議事 (1) 浦幌町総合振興計画審議会専門部会の開催結果について 5 その他		承認
	審 議 の 概 要	
	別紙のとおり	
会議録の公開期日	令和5年3月31日	

審議の概要

1. 開会

事務局～ 皆さんこんばんは。夜分お疲れのところ、また、何かとお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。只今から浦幌町総合振興計画審議会を開催いたします。まず初めに、山岸会長よりご挨拶をいただきます。

2. 会長あいさつ

山岸会長～ 今年も残すところ1か月となり、年末のお忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。また、これまで10月・11月と専門部会にお集まりいただきご審議いただきましたことを心よりお礼申し上げます。

本日は専門部会でご審議いただきました内容について説明・ご報告いただき、全体会で共有し、新年度における事業化の参考としていただけるよう、活発なご審議をお願いいたします。

事務局～ ありがとうございます。続きまして、水澤町長よりご挨拶申し上げます。

3. 町長あいさつ

水澤町長～ 明日から師走というところでお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。本日は専門部会でそれぞれご審議いただいた報告についての全体会となります。

新型コロナウイルス感染症については、十勝では54日間感染者ゼロという状況でありますので、このまま終息を迎えてほしいと思っておりますが、本日オミクロン株が国内で確認されたとのことで、国内で流行しないことを祈るところです。

この時期になりますと、新年度の予算編成が始まります。いただいたご意見を踏まえながら、新年度の予算編成に取り組みたいと思っておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

事務局～ それでは、ここからの進行につきましては、山岸会長の方で進めていただきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。

4. 議事

(1) 浦幌町総合振興計画審議会専門部会の開催結果について

山岸会長～ それでは議事に入ります。(1) 浦幌町総合振興計画審議会専門部会の開催結果について、事務局より説明をお願いします。

事務局～ 本日の議事に関しましては、10月及び11月に開催しました専門部会でいただきましたご意見・ご要望を抜粋し、また、回答保留となっていたご質問について回答させていただきます。説明につきましては、第3期まちづくり計画の評価についてご審議いただいた第2回専門部会と、第4期まちづくり計画の令和

4年度の実施計画についてご審議いただいた第3回専門部会について、それぞれ分けて説明させていただき、説明箇所については、字体がゴシック体になっている箇所となります。所属部会に関わらずご意見等いただければと思います。

～ 資料1-1及び1-2に基づき第2回専門部会の開催結果について説明・報告 ～

山岸会長～ 説明が終わりました。委員の皆さんからご質問等がありますか。

委 員～ 質疑なし

山岸会長～ 無いようですので引き続き資料の説明をお願いします。

～ 資料2-1及び2-2に基づき第3回専門部会の開催結果について説明・報告 ～

山岸会長～ 説明が終わりました。委員の皆さんからご質問等がありますか。

委 員～ 説明のありました貴老路団地について、令和20年度には20戸を想定しているとのことだが、現行の入居基準と令和20年度の入居基準は変わらないのか。

施設課長～ 貴老路団地については、「公営住宅」と所得基準が超えている方の「みなし特定公共賃貸住宅」に分かれているが、これから整備する住宅については、所得制限に関係なく入居できる住宅となります。

山岸会長～ ほかにご質問はございませんか。

委 員～ 過疎計画に記載されている成果指標「創出される事業数」について16事業となっているが、算出根拠を教えてください。

まち政補佐～ 地方創生推進交付金事業により地域活性化の取組みを行っており、国に提出している事業の実施計画の中で創出が見込まれる事業数の積算から16事業となっております。

委 員～ 資料1-1の3ページでは、第4期まちづくり計画での企業誘致目標は5か年で1件と説明されている。企業誘致と事業創出で比べると、力の入り具合が違いすぎるのでは。

まち政補佐～ 近年の傾向では、浦幌町に大きな企業を呼び込むより、地元の起業・創業への支援に力を入れているためです。

産業課長～ 企業誘致について、第3期まちづくり計画の実績としては0件、また、第4期まちづくり計画の企業誘致に係る5か年の目標値としては1件と設定しておりますが、ここで言う「企業誘致」とは、大企業に関する企業誘致を想定しております。

委 員～ 企業誘致をしたほうが、雇用される方が増えると思い意見させていただきました。

産業課長～ いただいたご意見はもっともだと思います。企業誘致活動を全くやっていないわけではありませんが、大きな企業に来ていただくには、何度もコンタクトを取ったり、情報収集をしたりといった様々なハードルを越えていかなければなりません。企業の方向性もありますが、良いお話があれば積極的に誘致に向けて動いていきたいと思っています。そうすれば、雇用の場も増え、人口も増え、町としては良いものだと思います。企業誘致についてはこのように考えており

ますので、ご理解いただけるとありがたいです。

山岸会長～ 貴重なご意見ありがとうございます。他にございませんか。

委 員～ 質疑なし

山岸会長～ 全体を通してはいかがでしょう。ないようですので5. その他について説明をお願いします。

5. その他

事務局～ 本日お手元に黄色い冊子をお配りしておりますが、こちらにつきましては、第2回審議会でご審議いただいた「過疎地域持続的発展市町村計画」が議決され、計画書が出来上がりましたので配布させていただきました。

また、今年度の審議会については本日で終了となり、来年度の開催予定については、委員委嘱時にお示ししました通り秋頃に開催予定となっております。

少し期間があきますが、今後ともよろしく願いいたします。

山岸会長～ これを持ちまして第3回審議会を終了します。大変ご苦労様でした。

19:53終了